

ConMas Manager

ラベルの自動削除 操作説明書

Rev.1.1.0
2022.10.11

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2013-04-23	V3.0	－	初版を発行しました。
2022-10-11		P.9 P.12	<ul style="list-style-type: none">・システム全体設定の説明を追記・機能をご利用時の注意事項を追記

目次

ラベルの自動削除とは

1. 概要
2. ラベル削除範囲

ラベル自動削除設定手順

1. ラベルの自動削除機能を有効にする
2. ラベルごとに自動削除設定をする
3. ラベルの自動削除機能ご利用時の注意事項

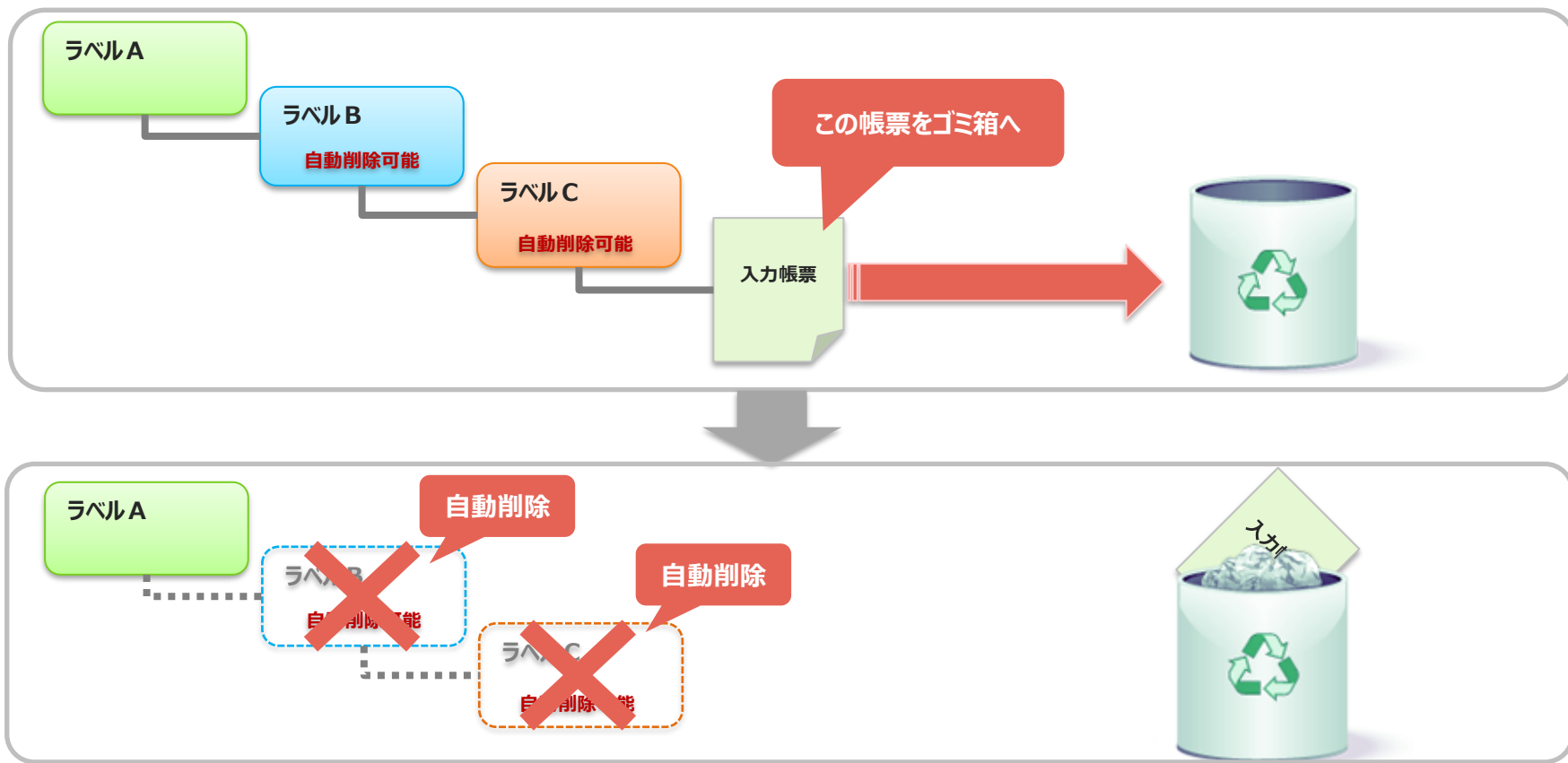
ラベルの自動削除とは

1. ラベル管理

帳票定義、入力帳票を削除（ゴミ箱に入れる） 又は 物理削除した際に、その定義、帳票に付与されているラベルを自動で削除します。

※自動削除されるラベルは、あらかじめラベルに“ラベルの自動削除を可能”に設定しておく必要があります。

本設定を行っておくと、帳票を削除する操作のみで不要なラベルを同時に削除する事が可能になります。



2. ラベルの削除条件と削除範囲①

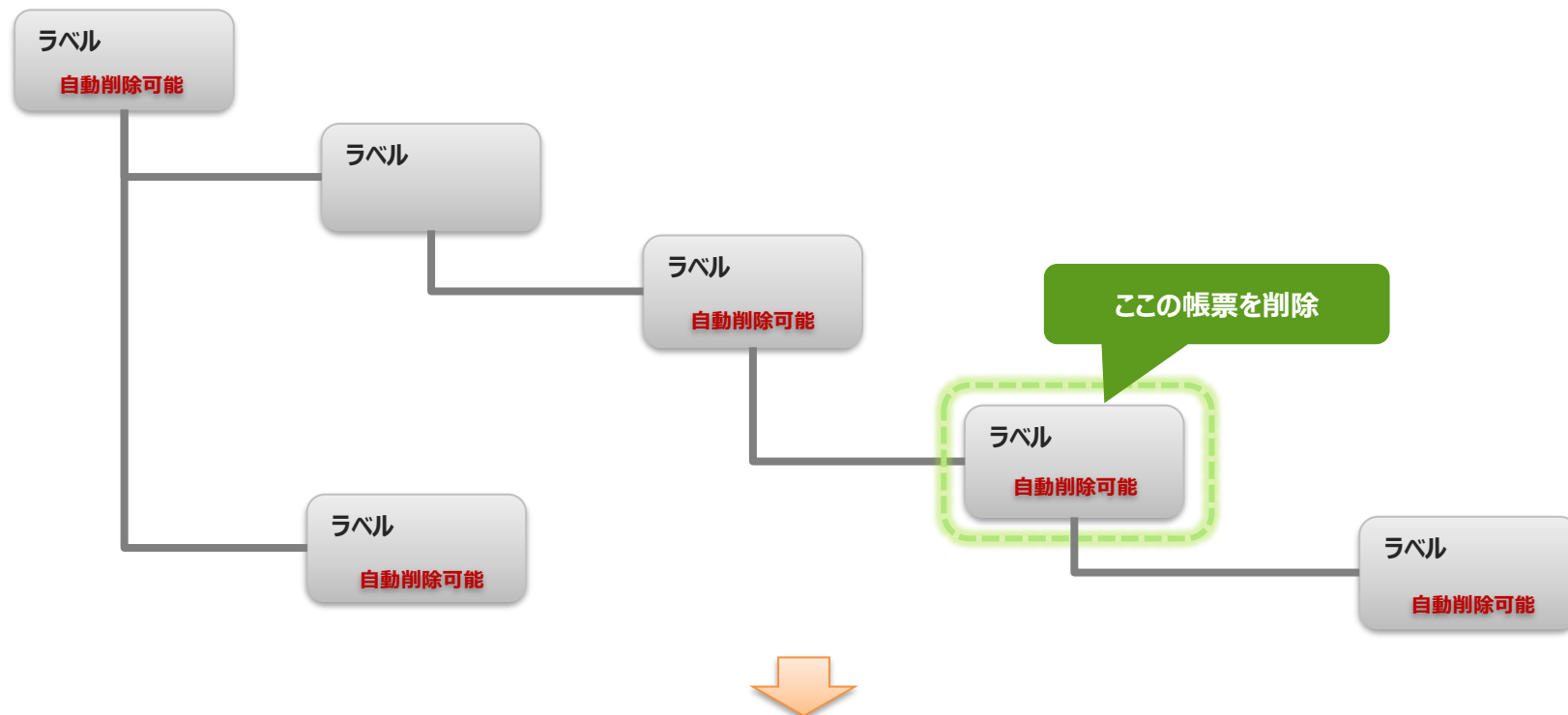
ラベルの自動削除は、以下条件を満たしている場合に自動削除します。

- ・対象のラベル配下に帳票定義、入力帳票が1つも存在しない
- ・対象のラベル配下に子ラベルが1つも存在しない
- ・対象のラベルが自動削除可能ラベルである事

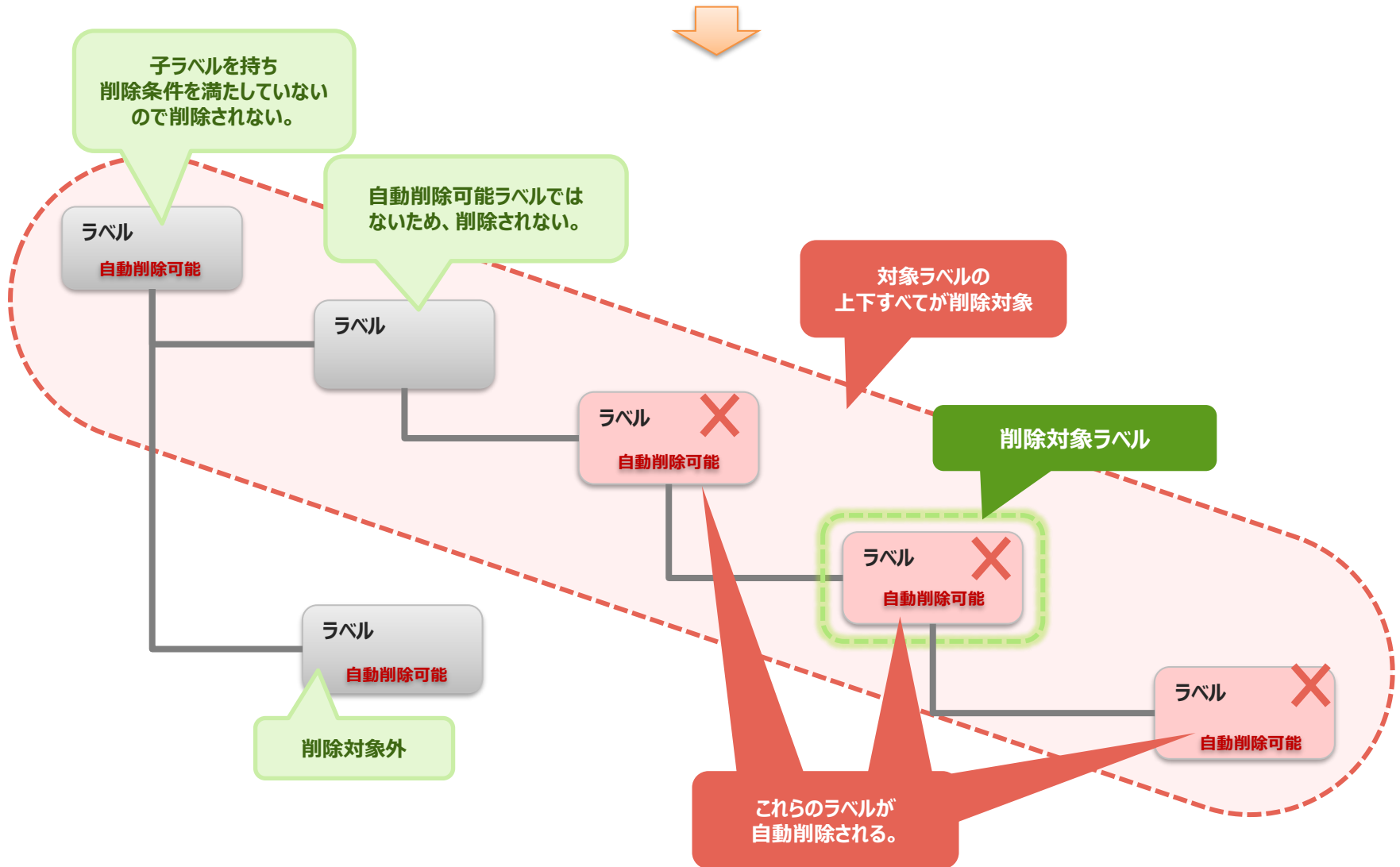
ラベルの自動削除範囲

対象ラベルより自動削除可能となっている上下ラベルすべてが削除対象となります。
その中より、上記削除条件を満たしたラベルが削除されます。

例)



2. ラベルの削除条件と削除範囲②



ラベル自動削除設定手順

1. ラベルの自動削除機能を有効にする

ラベルの自動削除機能を有効にするためには、予めシステムの全体設定をします。

ConMas Managerで設定します。

1. ConMas Managerの「システム管理」 > 「共通マスター管理」を開きます。

2. 次の共通項目画面を開きます。

共通キー : LABEL_SETTING

共通項目名称 : LABEL_AUTO_DELETE_MODE

3. 共通項目値を「1」にします。

0 : 自動削除しない (※1)

1 : 自動削除する (デフォルト)

※1 : 後述の、ラベルごとに「ラベルの自動削除」をオンにしても、無効になります。
ラベルごとの設定を一斉にオフにしたい場合に便利です。

共通マスター参照



共通キー	LABEL_SETTING
共通項目インデックス	3
共通項目名称	LABEL_AUTO_DELETE_MODE
共通項目値	1
ロケール	

2. ラベルごとに自動削除設定をする(1/2)

ラベル単位で自動削除をするか否か設定します。

1. メニューより「ラベル管理」をクリックしてラベル管理画面を表示します。

ConMas Manager

ログイン名: ユーザー01 [ログアウト]
Version: 3.0.2865

帳票定義 | 入力帳票 | データ出力 | 自動帳票作成 | **ラベル管理** | ラベル管理をクリック

ラベル管理

定義: ラベル一覧

▼ラベル

ラベル名称	備考
✔ DMS用サンプル	DMS用サンプル帳票定義
🔥 試験用サンプル	お客様サンプルベースの試験用定義
🔧 機能サンプル	
📱 iPadサンプル帳票	
📄 自動ラベル用定義	
🔧 社内用その他	
🔥 社内用その他/01	一時テスト用

2. 自動削除を可能にしたいラベルをクリックしてラベル編集画面を表示します。

ラベル名称

備考

✔ DMS用サンプル	DMS用サンプル帳票定義
🔥 試験用サンプル	お客様サンプルベースの試験用定義
🔧 機能サンプル	
📱 iPadサンプル帳票	
📄 自動ラベル用定義	
🔧 社内用その他	
🔥 社内用その他/01	一時テスト用

自動削除を可能にしたいラベルをクリック

ラベル編集画面


定義ラベル、帳票ラベル、自動ラベルすべてのラベルが自動削除を可能にする設定を行えます。

2. ラベルごとに自動削除設定をする(2/2)








- ラベルの自動削除チェックボックスにチェックします。
チェックあり：自動削除可能
チェックなし：自動削除不可

ConMas Manager ログイン中：ユーザー01 [ログオフ]
Version:3.0.2865

帳票定義 | 入力帳票 | データ出力 | 自動帳票作成 | **ラベル管理** | システム管理

≡ 一覧へ戻る 定義:ラベル編集 

ラベル管理
定義
帳票

ラベルID	53
ラベル名称	機能サンプル
親ラベル	<input type="text"/>
アイコン	         
備考	<input type="text"/>
表示順	40
ラベルの自動削除	<input type="checkbox"/> ※チェックすると帳票定義削除時、このラベルに属する帳票定義が存在しない場合に自動で削除します。

登録

チェックすると、自動削除可能に

- 最後に「登録」ボタンをクリックしてラベル編集を確定します。

表示順	40
ラベルの自動削除	<input checked="" type="checkbox"/> ※チェックすると帳票定義削除時、このラベルに属する帳票定義が存在しない場合に自動で削除します。

登録

登録をクリックして編集確定。

3. ラベルの自動削除機能ご利用時の注意事項

■ ラベルの自動削除機能をご利用時の注意事項

i-Reporterアプリから、帳票をサーバーへ保存するときの処理速度に影響があります。帳票数が増えるにつれて、保存時のレスポンスが悪くなります。

保存時の速度が運用に影響ある場合は、ラベルの自動削除機能のご利用はお控えください。ラベルごとの自動削除設定を一斉にオフにしたい場合は、共通マスター管理で設定できます。

参照：[1. ラベルの自動削除機能を有効にする](#)

■ 補足

ラベルの自動削除は、次のタイミングで動作します。

- ・i-Reporterアプリからサーバーへ帳票を保存するとき
- ・帳票を削除するとき